

修士課程

1. 履修上の注意

(1) 修了所要単位

英文学専攻専門科目から 20 単位以上修得したうえで、合計 30 単位以上修得する必要があります。他専攻科目の履修単位制限はせず、修了所要単位に含めることができます。

なお、次の科目は、それぞれ 2 単位を上限とし、修了所要単位に含めることができます。

Academic English (Effective Writing) A

Academic English (Effective Writing) B

Academic English (Oral Presentation) A

Academic English (Oral Presentation) B

履修区分	修了所要単位
英文学専攻専門科目	20 単位以上
他専攻科目	
合計	30 単位以上

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①原則必修科目

2010 年度入学者より、修士課程においては以下の科目が原則として必修となっています。

文学系の院生の場合：「文学方法論 A」および「文学方法論 B」

言語系の院生の場合：「言語科学方法論 A」および「言語科学方法論 B」

②外国語科目

人文科学研究科の外国語科目群のうち、「Academic English (Effective Writing) A」「Academic English (Effective Writing) B」「Academic English (Oral Presentation) A」「Academic English (Oral Presentation) B」の 4 科目（各 2 単位いずれも教職課程認定科目）を英文学専攻の主催科目として 2016 年度より新設しました。他の諸語や留学生のための「日本語」を含めて、人文科学研究科共通ページの「1. 外国語科目の履修について」を参照してください。

(3) セメスター制

2010 年度より、英文学専攻のすべての科目が半期 2 単位となりました。

また、半期単位での休学が可能となりました（学則第 38 条の 2）。

(4) 履修アドバイザー

指導教授が未決定の院生には「履修アドバイザー」がつきます。

詳しくは新入生オリエンテーションで説明します。

(5) 中間発表会・英文学会研究発表会

英文学専攻の学生は全員、毎年秋に中間発表会において中間発表をおこなうことになっています。但し、同日に開催される法政大学英文学会において研究発表をおこなった場合には、その義務は免除となります。開催日時等は 7 月頃に通知します。

2. 授業科目担当者一覧

【連続】：前年度までに履修して単位を修得した科目を今年度もう一度履修すること。

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること。

【他専攻】：他専攻の学生が履修可能な科目。

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
米文学特殊研究第一 (文学史) A	利根川 真 紀	2	○		○	
米文学特殊研究第一 (文学史) B	利根川 真 紀	2	○		○	
米文学特殊研究第二 (小説論) A	小 島 尚 人	2	○		○	
米文学特殊研究第二 (小説論) B	小 島 尚 人	2	○		○	
英米文学演習第一 (British Fiction) A	田 中 裕 希	2	○		○	
英米文学演習第一 (British Fiction) B	田 中 裕 希	2	○		○	
英米文学演習第二 (American Fiction) A	宮 川 雅	2	○		○	
英米文学演習第二 (American Fiction) B	宮 川 雅	2	○		○	
英米文学演習第三 (British Fiction) A	丹 治 愛	2	○		○	
英米文学演習第三 (British Fiction) B	丹 治 愛	2	○		○	
英語学演習 (英語史・言語変化理論) A	福 元 広 二	2	○		○	
英語学演習 (英語史・言語変化理論) B	福 元 広 二	2	○		○	
言語学演習 (応用言語学) A	川 崎 貴 子	2	○		○	国際日本学と合同： 国際日本学演習Ⅰ
言語学演習 (応用言語学) B	川 崎 貴 子	2	○		○	国際日本学と合同： 国際日本学演習Ⅱ
英語学特殊研究第一 (英文法・文体論・語用論) A	椎 名 美 智	2	○		○	国際日本学と合同： 国際日本学演習Ⅰ
英語学特殊研究第一 (英文法・文体論・語用論) B	椎 名 美 智	2	○		○	国際日本学と合同： 国際日本学演習Ⅱ
英語学特殊研究第二 (英語リーディングの科学) A	濱 田 彰	2	○		○	
英語学特殊研究第二 (英語リーディングの科学) B	濱 田 彰	2	○		○	
言語学特殊研究 (理論言語学・認知科学) A	石 川 潔	2	○		○	
言語学特殊研究 (理論言語学・認知科学) B	石 川 潔	2	○		○	
英語教育学研究A	印 南 洋	2	○		○	
英語教育学研究B	印 南 洋	2	○		○	
英語発音法A	高 橋 豊 美	2			○	国際日本学と合同： 英語発音法Ⅰ 継続履修不可

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
英語発音法 B	高橋豊美	2			○	国際日本学と合同： 英語発音法Ⅱ 継続履修不可
英語表現演習 A	ニアル・ムルター	2	○		○	
英語表現演習 B	ニアル・ムルター	2	○		○	
文学方法論 A	宮川雅	2	○		○	
文学方法論 B	宮川雅	2	○		○	
理論言語学・認知科学 A	ブライアン・ウィスナー	2	○		○	
応用言語学・理論研究 A	熊澤孝昭	2	○		○	
応用言語学・理論研究 B	熊澤孝昭	2	○		○	
言語科学方法論 A	石川潔	2	○		○	国際日本学と合同： 行動科学方法論Ⅰ
言語科学方法論 B	ブライアン・ウィスナー	2	○		○	
比較文学研究 A	日中鎮朗	2	○		○	国際日本学と合同： 西欧比較文学Ⅰ
比較文学研究 B	日中鎮朗	2	○		○	国際日本学と合同： 西欧比較文学Ⅱ
Academic English (Effective Writing) A	安部義治	2	○		○	ただし、修了所要単位にはそれぞれ2単位を上限とし、含めることができる
Academic English (Effective Writing) B	安部義治	2	○		○	
Academic English (Oral Presentation) A	安部義治	2	○		○	
Academic English (Oral Presentation) B	安部義治	2	○		○	

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2022年度休講です。

3. 講義概要 (シラバス)

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>

博士後期課程

1. 履修上の注意

人文科学研究科英文学専攻では、2017年度より、博士後期課程においてコースワークおよび科目の単位制を導入しました。これに伴い、2017年度以降入学者と2016年度以前入学者では修了要件が異なりますので、ご注意ください。

【2017年度以降入学者】

(1) 修了要件

課程修了には、3年以上在学し、以下の修了所要単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格しなければなりません。

履修区分	修了所要単位	備考
必修科目	12単位	履修にあたっては、下記「(2) カリキュラムおよび履修上の指示」を参照のこと。
選択必修科目	8単位以上	
自由科目	修了要件外	
合計	20単位以上	

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①必修科目の履修について

科目名	単位	履修上の指示
英米文学特殊演習 I A	2	指導教員が担当する科目を履修し、修了所要単位を満たすこと。(修了所要単位に含めることができるのは12単位まで)
英米文学特殊演習 I B	2	
言語学特殊演習 I A	2	
言語学特殊演習 I B	2	

②選択必修科目の履修について

修士課程との合同授業です。下表を参照のこと。

選択必修科目は原則として指導教員担当以外の科目から合計8単位以上履修してください。なお、同一科目を連続履修した場合、重複分の修得単位は選択必修科目ではなく、修了要件外の自由科目と見なします。

文学系の学生は1年次に「文学方法論特講A・B」を、言語系の学生は1年次に「言語科学方法論特講A・B」を原則として履修すること(登録必修)。

科目名	合同科目名	単位
文学方法論特講 A	修士：文学方法論 A	2
文学方法論特講 B	修士：文学方法論 B	2
言語科学方法論特講 A	修士：言語科学方法論 A	2
言語科学方法論特講 B	修士：言語科学方法論 B	2
英米文学特講 I A	修士：米文学特殊研究第二 A	2
英米文学特講 I B	修士：米文学特殊研究第二 B	2
英米文学特講 II A	修士：英米文学演習第三 A	2
英米文学特講 II B	修士：英米文学演習第三 B	2
英米文学特講 III A	修士：米文学特殊研究第一 A	2
英米文学特講 III B	修士：米文学特殊研究第一 B	2
英米文学特講 IV A	修士：英米文学演習第二 A	2
英米文学特講 IV B	修士：英米文学演習第二 B	2
英米文学特講 V A	修士：比較文学研究 A	2
英米文学特講 V B	修士：比較文学研究 B	2
英米文学特講 VI A	修士：英米文学演習第一 A	2
英米文学特講 VI B	修士：英米文学演習第一 B	2

科目名	合同科目名	単位
言語科学特講ⅠA	修士：英語学特殊研究第一A	2
言語科学特講ⅠB	修士：英語学特殊研究第一B	2
言語科学特講ⅡA	修士：英語学演習A	2
言語科学特講ⅡB	修士：英語学演習B	2
言語科学特講ⅢA	修士：言語学特殊研究A	2
言語科学特講ⅢB	修士：言語学特殊研究B	2
言語科学特講ⅣA	修士：言語学演習A	2
言語科学特講ⅣB	修士：言語学演習B	2
言語科学特講ⅤA	修士：理論言語学・認知科学A	2
言語科学特講ⅤB	修士：理論言語学・認知科学B	2

③自由科目の履修について

上記の表で示す以外の英文学専攻の修士課程設置科目や、人文科学研究科専攻の修士課程・博士後期課程の設置科目は、修了要件外の自由科目として履修できます。

【2016年度以前入学者】

(1) 修了要件

2017年度以降も修了要件に変更はありません。課程修了には、3年以上在学し、論文指導科目を計6科目以上修得しかつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査ならびに最終試験に合格しなければなりません。

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①論文指導科目の履修について

2016年度まで開講していた論文指導科目は、2017年度以降は開講しません。以下の表に従って履修してください。たとえば、1年次に指導教員の開講する「英文学特殊研究ⅠA・B」を修得済みの方は、2年次以降指導教員の開講する「英米文学特殊演習ⅠA・B」または「言語学特殊演習ⅠA・B」を履修し、修了要件を満たしてください。

なお、2017年度より単位制を導入していますが、2016年度以前入学者については、単位数による修了要件の計算はいたしません。

≪(旧) 2016年度までの開講科目≫ ※廃止科目

履修区分	単位
英文学特殊研究ⅠA	—
英文学特殊研究ⅠB	—
英文学特殊研究ⅡA	—
英文学特殊研究ⅡB	—
英文学特研演習A	—
英文学特研演習B	—
英文学特殊講義A	—
英文学特殊講義B	—
英文学特講演習A	—
英文学特講演習B	—

≪(新) 2017年度以降の開講科目≫ ※新設科目

履修区分	単位
英米文学特殊演習ⅠA	2
英米文学特殊演習ⅠB	2
言語学特殊演習ⅠA	2
言語学特殊演習ⅠB	2

② 2017 年度新設科目の履修について

修了要件外の科目として、以下の科目を履修することができます。同一科目は一度しか履修できません。なお、これらの科目は修士課程と合同授業です。

科目名	合同科目名	単位
文学方法論特講 A	修士：文学方法論 A	2
文学方法論特講 B	修士：文学方法論 B	2
言語科学方法論特講 A	修士：言語科学方法論 A	2
言語科学方法論特講 B	修士：言語科学方法論 B	2
英米文学特講 I A	修士：米文学特殊研究第二 A	2
英米文学特講 I B	修士：米文学特殊研究第二 B	2
英米文学特講 II A	修士：英米文学演習第三 A	2
英米文学特講 II B	修士：英米文学演習第三 B	2
英米文学特講 III A	修士：米文学特殊研究第一 A	2
英米文学特講 III B	修士：米文学特殊研究第一 B	2
英米文学特講 IV A	修士：英米文学演習第二 A	2
英米文学特講 IV B	修士：英米文学演習第二 B	2
英米文学特講 V A	修士：比較文学研究 A	2
英米文学特講 V B	修士：比較文学研究 B	2
言語科学特講 I A	修士：英語学特殊研究第一 A	2
言語科学特講 I B	修士：英語学特殊研究第一 B	2
言語科学特講 II A	修士：英語学演習 A	2
言語科学特講 II B	修士：英語学演習 B	2
言語科学特講 III A	修士：言語学特殊研究 A	2
言語科学特講 III B	修士：言語学特殊研究 B	2
言語科学特講 IV A	修士：言語学演習 A	2
言語科学特講 IV B	修士：言語学演習 B	2
言語科学特講 V A	修士：理論言語学・認知科学 A	2
言語科学特講 V B	修士：理論言語学・認知科学 B	2

③ 修士課程設置科目の履修について

修士課程設置科目は修了要件には含まれませんが、自由に履修することができます。他専攻が設置する修士課程設置科目についても同様です。

2. 授業科目担当者一覧

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
英米文学特殊演習 I A	丹 治 愛	2	○			
英米文学特殊演習 I B	丹 治 愛	2	○			
言語学特殊演習 I A	ブライアン・ウイスナー	2	○			
言語学特殊演習 I B	ブライアン・ウイスナー	2	○			
文学方法論特講 A	宮 川 雅	2	○		○	修士・博士後期合同
文学方法論特講 B	宮 川 雅	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学方法論特講 A	石 川 潔	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学方法論特講 B	ブライアン・ウイスナー	2	○		○	修士・博士後期合同

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
英米文学特講ⅠA	小島尚人	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅡB	小島尚人	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅡA	丹治愛	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅡB	丹治愛	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅢA	利根川真紀	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅢB	利根川真紀	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅣA	宮川雅	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅣB	宮川雅	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅤA	日中鎮朗	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅤB	日中鎮朗	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅥA	田中裕希	2	○		○	修士・博士後期合同
英米文学特講ⅥB	田中裕希	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅠA	椎名美智	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅠB	椎名美智	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅡA	福元広二	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅡB	福元広二	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅢA	石川潔	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅢB	石川潔	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅣA	川崎貴子	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅣB	川崎貴子	2	○		○	修士・博士後期合同
言語科学特講ⅤA	ブライアン・ウィスナー	2	○		○	修士・博士後期合同

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2022年度休講です。

3. 講義概要（シラバス）

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Webシラバスを参照してください。

Webシラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>